

World BOSAI Forum／防災ダボス会議@仙台 2023 仙台市主催セッション
「仙台 BOSAI-TECH イノベーションプラットフォームと社会実装事例
～テクノロジーで強くしなやかな未来へ～」開催結果概要

1. 日時 令和5年3月12日（日） 11:30～12:50
2. 会場 仙台国際センター会議棟 大会議室「萩」
3. 主催 仙台市（経済局産業振興課）
4. 入場者数 約50名
5. 構成・登壇者
 - 講演 「仙台 BOSAI-TECH イノベーションプラットフォーム」
 - 登壇者 荒木田 理（仙台市経済局産業振興課 課長）
 - 講演 「仙台市津波避難広報ドローンの実装事例」
 - 登壇者 佐々木 朝一郎（仙台市危機管理局危機対策課 課長）
 - 講演 「BOSAI-TECH プラットフォーム会員企業による取組・事例紹介」
 - 【1】東北から日本の防災環境改善を。物資環境の課題とIT化に必要なこと
吉田 亮之氏（プライムバリュー株式会社 代表取締役）
 - 【2】AIを活用した音声明瞭化技術検証と現在の取り組みについて
小山 昭則氏（サウンド株式会社 代表取締役会長）
 - 【3】携帯通信の高度化と防災減災領域への適用
柳橋 達也氏（ノキアソリューションズ&ネットワークス合同会社ストラテジー&テクノロジー部カスタマーCTO）
- 代理 霜越 潔氏（ノキアソリューションズ&ネットワーク合同会社エンタープライズ営業本部プリンシパルソリューションアーキテクト）
6. 内容
仙台市では「仙台防災枠組 2015-2030」に基づき、「防災」と「IT」の掛け合わせによる「BOSAI-TECH（防災テック）イノベーション創出促進事業」に取り組んでいる。本セッションでは、仙台 BOSAI-TECH イノベーションプラットフォームから生まれた、本市沿岸部で導入された津波避難広報用ドローン、災害時物資受発注システム、AI 音声明瞭化技術、次世代技術の防災への応用などの事例を紹介した。

7. 参加者からの声（アンケートは取得しておらず、ヒアリングのみ）

- ・防災・減災ソリューションの最新の事例を知ることができた。
- ・仙台市が導入した津波避難広報用ドローンの動画が印象的だった。

(写真)



講演：荒木田 理氏



講演：佐々木 朝一郎氏



講演：吉田 亮之氏



講演：小山 昭則氏



講演：霜越 潔氏